

講習番号	589		
講習名	【選択】福井地震の痕跡を訪ねて		
開設日	令和3年10月24日(日)		
時間	10:00~17:00	時間数	6時間
対象職種	教諭		
主な受講対象者	地学及び地震防災に興味のある小学校・中学校・高等学校教諭		
会場	教育系1号館 1階 12講義室(集合・受付) ※バスで移動し、坂井市丸岡町方面の地層を見学します。		
内容	1948年の福井平野東部を震源とするマグニチュード7.1の福井地震では、3769人もの方が亡くなられ、これまで震度6までだった震度階に震度7が加わるきっかけとなった。この地震の痕跡は、今ではほとんど残されていないが、多くの記録写真があり、この写真を基に、当時の様子をバスにて現地に出かけ見学する。実際に福井であった自然災害の様子を思い描き、今後の防災教育に役立てる良い機会と考えている。		
担当講師	山本 博文(教育学部 教授) 中川 登美雄(教育学部 特命准教授) 藤井 純子(教育学部 助手)		
受講料等	6050円 (保険料50円を含みます)		
定員	20名 (開講最小受講者数5名)		
評価方法	筆記試験		
受講上の注意	当日、野外での観察を行います。また、昼食も野外でとる予定です。野外観察ができる準備をお願いします。お弁当、筆記具、メモ帳、雨具(必要があれば)、野外を歩ける靴と服装、帽子、靴(ディパック)など。		